

中間市教育委員会

定例教育委員会会議録

(令和元年7月)

- 1 日 時 令和元年7月8日(月) 10時00分
- 2 場 所 市庁舎 本館 第一委員会室
- 3 出席委員 河本委員 衛藤委員 太田委員 佐野委員
- 4 欠席委員 なし
- 5 事務局出席者 片平教育長 佐伯教育部長
松永学校教育課長 北原教育施設課長
米満生涯学習課長 高橋学校指導課長補佐
友廣生涯学習課長補佐 山本学校教育課総務係長
- 6 傍聴人 1人
- 7 議事日程 別紙のとおり
- 8 議事次第 別紙のとおり

定例教育委員会議事日程

令和元年7月8日（月）10時00分

- 1 前回の議事録の承認
- 2 報告事項
 - (1) 7月学校教育行事及び社会教育行事について
 - (2) 定期監査の報告について
 - (3) 点検評価委員会の予定について
- 3 協議事項
 - (1) 8月定例教育委員会の開催について

[開会時刻：10時00分]

佐伯教育部
長 おはようございます。定刻になりましたのでただ今から令和元年7月定例教育委員会を開催いたします。会議に入る前に、今回より新たに太田教育委員をお迎えしておりますので、ご挨拶をいただきたいと思ひます。太田教育委員よろしくお願ひいたします。

太田委員 みなさまおはようございます。本日辞令交付を賜りました太田でございます。中間市で生まれ育ちまして、平日は西南女学院大学で教鞭をとっております。中間の教育行政に微力ではございますが、力を尽くしてまいりたいと思っております。どうぞ今後ともよろしくお願ひいたします。

佐伯教育部
長 ありがとうございます。中間市の教育行政も色々な課題がございますので、ご協力をよろしくお願ひいたします。
 それでは会議を始めたいと思ひます。片平教育長よろしくお願ひいたします。

片平教育長 それでは令和元年7月定例教育委員会を開催いたします。最初に前回の議事録の承認をお願ひします。よろしいでしょうか。

各委員 はい。

片平教育長 それでは報告事項に入らせていただきます。7月学校教育行事及び社会教育行事について、最初に学校教育行事の説明お願ひいたします。

小野学校指
導課長 まず共通行事です。2日火曜日「長研中間報告会」ということで、附属小倉中学校に長期研修で中間中学校の教員が1名行っておりますので、報告会が行われております。4日校長会議、5日教頭会議、9日市教委訪問が北中学校の方で行われます。19日が1学期の終業式になっております。26日、人権フェスティバルがありますが、午前中、特別支援教育コーディネーター等研修会を実施いたします。

 続いて学校の方にはあります。まず小学校ですが、1学期の後半に個人懇談会等が行われます。そして夏休みに入った後、補充教室、研修等も計画されております。東小学では、11日交通安全教室が行われます。

 続いて中学校です。中学校も1学期末に三者面談、保護者会が行われます。夏休みに入った後補充教室等が実施されます。中間中学校ですが、3、

4日に2年生が職場体験となります。北中学校も3、4日で職場体験が実施されます。以上学校行事になります。

片平教育長 ただ今学校行事について説明がございましたが、それについてご質問、ご意見ございませんでしょうか。

衛藤委員 今回南小学校と北小学校と東小学校に日にちはバラバラですが、巡回相談というのが入っておりますが、この内容につきまして具体的にお分かりになっている分で結構ですので、教えていただきたいと思います。

もう1点は、北小学校の31日に夏休み期間中と思いますが、あそび体験活動というのが予定されていますが、これはどのような内容のものかお尋ねしたいと思います。以上です。

小野学校指導課長 まず巡回相談ですが、巡回相談は特別支援教育の県の事業の一環で、気になる子どもたちの様子を特別支援学校の先生や、発達障害者支援センターの先生等にきていただいて、子どもたちの様子を見て、その後指導助言をもらうということです。また、東小学校は夏休み中に巡回相談がありますが、これについては校内研修のひとつで、特別支援教育の校内研修をこの巡回相談にあてて研修を行うという内容になっております。

2点目の31日のあそび体験活動については、保育園と小学校との連携の取り組み、ほくほく夢ネットの取り組みで、北小学校の方では「まなび委員会」という職員数5名程度の職員とさくら保育園、ほくほくサポート隊等が連携して、子どもたちの遊び体験を研修する内容になっております。以上です。

片平教育長 よろしいでしょうか。

衛藤委員 その関連ですが、全てに巡回相談という言葉が書いてありますが、底井野小学校は直方特別支援学校という名前が前に入っていますので、同じものということですね。

小野学校指導課長 そうです。底井野小学校は直方特別支援学校の先生がこられて巡回相談があるということになります。

衛藤委員 分かりました。

片平教育長	よろしいでしょうか。それでは他に。
河本委員	南小学校の1日にケーブルテレビ取材となっていますが、その内容について分かりましたら教えていただきたいのと、中学校で中間中学校と北中学校で3日に職場体験があるようですが、どのような体験をされるのか内容を教えていただきたいと思います。それと、夏休みに補充教室がありますが、どのような状況か、積極的に子どもたちが参加しているのか、ずいぶん長くやっているのだから成果を上げていると思いますが、生徒たちはそれに積極的に参加しているのか、人数など分かりましたら教えていただきたいと思います。
小野学校指導課長	南小学校のケーブルテレビの取材につきましては、改めて連絡したいと思います。 それと職場体験ですが、これは近隣の職場に実際に中学生が2日間体験で仕事をするということで、以前私が中間中学校にいたときには、20数社に生徒を割り振りして、2、3名ずつ職場体験をしています。 補充教室の方ですが、中学校の方では学力が少し低い子についてはある程度強制的に来てもらっており、その他に希望の生徒を募集して、自学的に学習する生徒と、課題のある生徒が実施している状況です。
河本委員	1つお願いしたいのが、課題ある生徒、学力の低い生徒が補充教室に行くということで、恥ずかしがり、それでますます勉強が出来なくなる子が現実にいたのだから、それを分からないようにしていただきたいです。
小野学校指導課長	その辺については配慮しながら行っております。1学期末に、三者面談、保護者会をひらきますのが、その時にお話しをしています。
河本委員	なるべく他の生徒に分からない形で、やっていただきたいです。また、積極的に参加している生徒は増えていきますか。
小野学校指導課長	来るように話をしている生徒については、来ていなかったら連絡をしたり対応はしています。
片平教育長	それでは続きまして社会教育施設行事にうつります。米満課長お願いいたします。

米満生涯学
習課長

最初に中央公民館です。24、25日9時30分から12時30分まで子ども料理教室1回目A班B班といたしまして、料理を作り食育の大切さを学びます。料理内容については現在調整中ということです。参加者小学生各班30名、材料費として全3回分1200円で、講師は食生活改善推進会の方7名で対応いたします。

次に体育文化センターです。27日土曜日9時30分から12時まで、夏休みはらっぱ教室としまして、河川敷多目的広場において、ボール等を使って運動の楽しさを学びます。定員15名、参加料500円、ミズノ職員で対応いたします。

続きまして図書館です。21、28日日曜日、10時から12時まで、調べる学習教室としまして、テーマの決め方、調べ方のコツがわかる教室、夏休み自由研究として、ひまわりやくわがたをテーマとしまして、みんなで一緒に調べていくものです。参加者は小中学生及び保護者、定員20名、図書館職員が講師となっております。

最後に生涯学習センターです。13日土曜日、10時から12時まで、令和の元となった万葉集を今といたしまして、そもそも万葉集とはどのような歌集なのかということ学びます。定員は40名、参加料は800円、講師は西南女学院高校教諭の方です。以上です。

片平教育長

ただ今社会教育施設行事について説明がございましたが、それについてご質問、ご意見等ございませんでしょうか。

衛藤委員

まず中央公民館の10日の世界そげなこと講座というのはどういう内容で行われるのかというのが1点と、12日おもしろ歴史講座、これは2回目ですが、どういう内容かというのが2点目です。それから20日に行われるクラッシュガラスアート教室はどのような内容のものが行われて、どの程度の参加人数でしょうか。それから今説明がありました、24、25日はAとBに分けていますが、これは料理教室の内容の違いによる分け方なのか、内容は同じでクラスが違うだけなのでしょう。今聞きましたらサポーターの方が7名つかれるという話ですが、どちらも7名つかれるのか、両方で7名なのでしょう。

次に生涯学習センターの31日玉ねぎの皮でオリジナルのハンカチを染めようということですが、玉ねぎの皮からどんな色がつくのか、分かりましたら教えていただきたいと思います。以上4点です。

米満生涯学習課長	<p>まず3点目の子ども料理教室のA班B班につきましては、参加人数が多いため2班としており、料理の内容等につきましては今調整中ですが、基本的には同じ料理内容で、食生活改善推進会の方7名で対応ということですが、テーブルが7つあるので、1つのテーブルに1名付くということになっております。</p> <p>1点目の世界そげなこと講座ですが、定員が50名で内容は世界各国の異文化に触れるということで、南アフリカ共和国の方が来られるということ聞いております。</p> <p>2点目のおもしろ歴史講座につきましては、西南戦争と田原坂の戦いについて講話ということで、定員50名、講師の方は田原坂観光ガイドの田中先生ということです。</p> <p>最後に生涯学習センターの玉ねぎの皮でオリジナルということですが、一応定員15名、受講料が600円、材料代が1000円ということで、色としては自然の色ということで、褐色系の色となっており、それでハンカチを作るということ聞いております。先生は草木染作家の方です。以上です。</p> <p>クラッシュガラスアートは定員が25名、小学1年生から6年生と保護者ということで、ガラス瓶を1回くだいて、それをアートにするということで材料費が各1000円となっています。先生につきましては造形家の先生2名がこられることを確認しております。以上です。</p>
衛藤委員	<p>内容は分かりましたが、参加費が各1000円と今説明がありましたが、小学校の子どもと親と別々に1000円払うということですか。</p>
米満生涯学習課長	<p>参加して作られる方が1000円ですので、子どもと保護者が来られたら2000円になります。</p>
衛藤委員	<p>分かりました。</p>
河本委員	<p>生涯学習の「令和の元になった万葉集を今」というところですが、令和になって万葉集が話題になっておりますが、どれくらいみなさん関心もたれているかということで、今人数はどれくらいになっておりますでしょうか。</p>
米満生涯学習課長	<p>定員は40名となっておりますが、現在何人募集されているかというのの確認できていません。</p>

河本委員	わかりました。
片平教育長	それでは続きまして、定期監査の報告についてお願いいたします。
松永学校教育課長	5月7日から24日まで中間市監査委員による、底井野小学校・中間小学校・中間東小学校3校の財務事務、教育財産に関する監査が行われまして、報告の通り財務事務や公有財産の管理につきまして、それぞれ概ね適正な管理が行われていたとの報告がありました。以上です。
片平教育長	概ね適正であったという報告がありましたが、それについてご質問等ございませんでしょうか。 それでは、その他何かございませんでしょうか。
松永学校教育課長	中間市教育委員会では、教育行政の組織及び運営に関する法律第26条に定めるところにより、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行う必要があります。今年度につきましては、平成30年度の教育委員会の事務の執行につきまして、点検・評価を行いました。6月27日木曜日に令和元年度第1回中間市点検評価委員会が開催されまして、教育委員会4課の活動報告をいたしました。次回は7月23日火曜日に開催する予定としております。この点検評価委員会は教育委員会事務局4課の報告を受けまして、点検評価委員2名の方から活動の分野ごとに意見をいただく予定としております。点検評価委員の意見につきましては次回8月の定例教育委員会にて報告いたします。以上でございます。
衛藤委員	前回の教育委員会で樋口委員さんが追加して3名になったとのことでした。今課長は2名とおっしゃいました。どうして3名が2名になったのでしょうか。
松永学校教育課長	太田先生が昨年まで点検評価委員をお受けになっていましたが、このたび教育委員になられましたので、点検評価委員を退任されたということでございます。
衛藤委員	わかりました。

